

## 東宮行啓記念殿

1908年9月18日に大正天皇（1879年～1926年）、または当時の名で嘉仁皇太子が、山寺を訪問されました。皇太子の訪問により、観光地としての山寺の全国的知名度は一気に高まりました。またこの訪問は、1932年に山寺が日本国指定名勝に指定されるに至った不可欠な要因であると考えられています。皇太子が滞在中に休憩に使用するための建物が寺の境内の上層部に建設され、現在は東宮行啓記念殿として知られています。